

溶接条件をパラメータとするディープラーニングによる自動溶接ビード外観検査手法の開発と現場適用に向けた基礎検討

渡邊, 範弘

<https://hdl.handle.net/2324/7363758>

出版情報 : Kyushu University, 2024, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	渡邊 範弘			
論 文 名	溶接条件をパラメータとするディープラーニングによる 自動溶接ビード外観検査手法の開発と現場適用に向けた基礎検討			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	後藤 浩二
	副 査	九州大学	教授	柳原 大輔
	副 査	九州大学	准教授	松田 和貴
	副 査	広島大学	教授	山本 元道

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、溶接外観の品質検査に際して、溶接施工中に取得可能な電流などのログデータを入力パラメータとする深層学習による自動判定を可能とする手法について検討し、その有用性を示したものであり、船舶などの大型溶接構造物に対する生産技術、溶接工学および構造工学において重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。